

## 平成22年度第5回小平市入札・契約制度検討会議

とき：平成22年11月8日（月）午後1時30分から午後3時30分

ところ：小平市庁舎3階301会議室

### 1 出席者

小平市入札・契約制度検討会議検討委員	14人
事務局（財務部契約管財課）	3人

### 2 議事内容

- 「小平市調達の基本指針（素案）」についての検討
- 「小平市総合評価方式ガイドライン（素案）」についての検討

### 3 議事内容（要旨）

- (1) 小平市調達の基本指針（素案）及び小平市総合評価方式ガイドライン（素案）について、小平市建設業協会、小平市上下水道工事店会、東京土建一般労働組合小平支部、首都圏建設産業ユニオンとの意見交換会を実施した。今後も機会を設けて継続的に意見交換会を実施する。
- (2) 関係団体との意見交換会で、今後2年間の試行期間を経て、最終的には総合評価方式を本格導入する旨を、事務局より示した。
- (3) 小平市入札・契約制度検討会議において、小平市調達の基本指針（素案）及び小平市総合評価方式ガイドライン（素案）が承認された。
- (4) 総合評価の施工能力評価項目、業務能力評価項目、評価基準、評価点の配点等については、公平性が損なわれないよう、今後も引き続き検討する。
- (5) 今後2年間の施行期間の中で、総合評価方式で取り扱った案件等を参考に、小平における総合評価制度を確立していく。
- (6) 今後の進め方として、庁内における一定の手続きを経た上で、市議会への説明とご理解をいただきながら実施する。
- (7) 今後12月から1月にパブリックコメントにより、市民の意見を聴取する。
- (8) 平成23年4月を目途に、小平市調達の基本指針及び小平市総合評価方式ガイドラインを成案し、総合評価方式を具体的実施する予定で進めていく。